事業所名

私たちは、障害があるからこそ伸びた力に焦点をあて、25年以上にわたる知識と経験に基づいたプログラムで その力を最大限に引き出します。子どもたちが「自分は社会に必要な存在だ」と確かな自負を持ち、どんな困 難にも折れない心を育むことで、それぞれの「セブンスセ<mark>ンス」を発揮し、</mark>社会に貢<mark>献できる未来を創</mark>ります。 多様性が語られる今でも、不安を抱える子どもたちがいます。 法人 (事業所) 理念 しかし、私たちは信じています。「遅れているからこそ、周りと違うからこそ、身についた力がある」と胸を張り、 自信に満ちた未来へと歩む日が来ることを。 私たちのすべての活動は、その未来の実現のために存在しています。 1. 個々の才能を伸ばす 発達障害や聴覚障害等のある子どもたちが持つ「突出した能力」に焦点を当て、それを活かせる環境を提供します。 2. 自己理解と自信の育成 自己理解・自己重要感・メタ認知を高めることで、子どもたちが「自分らしく生きる力」を身につけられるよう支援します。 3. レジリエンス(折れない心)の向上 支援方針 困難に直面しても乗り越えられる力を育み、自分自身が求められている人である「存在」であることの気づきを与えます。 4. 周囲の理解促進 本人だけでなく、保護者や社会全体が多様性を受け入れ、それぞれの特性を強みに変えられる社会を目指します。 5. 個性が輝く未来の創造 「人と違うことが強みになる」社会を築き、すべての子どもが夢と希望を持てる未来を実現します。 あり 営業時間 送迎実施の有無 なし 10 時 50 分から 19 時 10 分まで 支 援 内 容 挨拶や姿勢を整える習慣を身につけ、 健康・牛活 持ち物管理や衛生習慣を育て、安心して学べる環境を整えます。 トランポリンや創作活動を通じて、バランス感覚や身体の使い方を学び、 運動・感覚 手先の器用さや感覚の発達を促します。 太 オリジナル教材を活用し、 認知・行動 支 考える力・視覚認知・数量感覚・時間感覚を養い、学びの基礎を築きます。 援 言語 絵本の読み聞かせや読み書き支援を通じて言葉の力を高め、 コミュニケーション 自己表現や会話の楽しさを学びます。 人間関係 ルールを理解する遊びやごっこ遊びを取り入れ、 自己理解と協調性を育み、人と関わる力を伸ばします。 社会性 レッスン内容のフィードバックを口頭とレッスン報告書 事前に保護者からの承諾を得た後、関係機関と で行っています。口頭でのフィー 連携し、子どもの強みと弱みについて共通理解 -ドバックはレッスン後 を深めます。これにより、支援方法に大きなずれが生じないように調整し、個別の支援が一貫 にその場で行い、報告書では生徒の進捗を客観的に確認 できるようにしています。また、事前に保護者の同意を 性を持って行われるよう努めています。さらに、 得た後必要に応じて相談援助も行い、学習以外の悩みや 家族支援 移行支援 集団生活における困りごとを減らすために、関係者全員が連携し、子ども一人ひとりに最適な支援を提供します。この共通理解を基にした支援により、子どもたちが集団生活をよった。 問題にも対応しています。利用者が安心して学べる環境 を整えることを心掛け、具体的な解決策やアドバイスを提供し、信頼関係を築くことを大切にしています。子育てのお悩みや家庭でできる支援方法はもちろん、きょう ズに送れるようサポートを行っています。 だいへの支援方法やご相談などにも対応をしています。 私たち指導員が「学ぶことは楽しい」と感じる 子どもたちにも学ぶ楽しさを伝えられ ると考えています。そのため、以下の取り組み を行っています。 事前に保護者からの承諾を得た後、幼稚園・保育所・こ ・学びの場の充実:課題図書の読み合わせを行 ども園・学校などの関係機関と連携し、情報共有を行っています。また、子ども一人ひとりに合った個別支援計画を作成し、その内容をもとに支援を行っています。こ い、支援する子どもたちに当てはめながら意見 交換を実施。 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ・専門性の向上:公認心理師や社会福祉士の資 れにより、支援の一貫性を保ち、子どもの発達に最適な 格取得に挑戦する職員や、大学・学会で学びを 環境を提供できるよう努めています。関係機関と密に連 深める職員が在籍。 携することで、より効果的な支援ができるよう工夫して ・研修の充実:職員研修や外部講師による講習 います。 を実施し、支援の知識・技術を向上とより効果 的な支援を提供できる体制を整備。 職員自身が成長し続けることで、より良い支援 環境を実現していきます。 ・漢字検定(6月及び2月) 主な行事等

・集団による夏休み特別企画(宿題サポート、工作・実験教室等)